

1 基本情報

事業名称	大学連携・交流事業				
事業目的	「文化と教育の都市（まち）」をめざし、南区における教育ブランドの確立に向け区内大学等との交流・連携により南区の課題解決につながる取組を行う。また、堺市南区政策会議の議論を踏まえた取組を区内教育機関と連携し、南区ブランド戦略を推進する。				
事業概要	【桃山学院大学】 大学の専門性を活かした、みなみ・みどりわくわく教室での連携 【帝塚山学院大学】 ・南区の魅力に関するアンケート調査の実施及びアンケート結果をふまえた南区的たるの作成 ・南区ブランド「M & GREENs」認知度アンケート調査の実施及び分析 【南区近隣大学】 スポーツ推進実行委員会主催の緑道ウォーキングへの参画				
実施主体	南区役所企画総務課・大阪健康福祉短期大学・大阪公立大学・帝塚山学院大学・桃山学院大学	実施場所	区内	実施時期	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日

2 設定指標

活動指標	南区ブランド「M&GREENs」認知度アンケート調査集約数		R4	R5	R6	R7
		目標	-	-	500	500
		実績	-	-	575	552
成果指標	南区ブランド「M&GREENs」認知度（%）		R4	R5	R6	R7
		目標	-	-	10	15
		実績	-	-	21	21

3 事業評価

決算額 204,000 円

①妥当性	◎	②費用対効果	◎	⑤総合評価	◎	評価基準
南区は大学や教育機関が集まっている特性を持ち、本事業は、その教育資源を地域課題の把握や魅力発信に活かす事業として機能している。		みどりのつどい、ふれあいまつり等の地域イベントに学生と参加し、アンケート調査を実施した。この調査を大学との協働により費用をかけずに実施できた点は、費用対効果の観点から高く評価できる。		南区ブランド「M&GREENs」認知度アンケートの実施により、南区ブランド戦略の推進に必要な基礎データを得ることができたほか、地域の方が南区ブランドに触れる機会を創出し、南区ブランドの周知に貢献することができた。また、南区近隣大学の学生に緑道ウォーキングに参画いただくことで、地域の方との交流が生まれ、南区の課題である世代・地域間での交流の希薄化の緩和に貢献することができた。		◎：非常に高い水準で達成 ○：十分な水準で達成 △：達成度が限定的 ×：達成されていない -：評価対象外
③庁内・公民等連携	○	④区の計画への寄与度	○			
区内及び近隣の大学と連携し、アンケート調査等を実施した。大学の専門的知見を活かした取組は南区ブランド戦略の向上に寄与しているほか、学生にとっても地域を題材とした実践的な学習機会となり、教育的効果も見込まれる。		本事業を通じ、南区の魅力向上に向けた取組が拡充されるとともに、学生の南区への関心や関わりが深まり、区が進める教育・施策の方向性と整合して展開されている。これらの点から、区の計画の推進に寄与している。				

4 課題と対応方針及び今後の方向性

課題	学生参加がイベント支援等にとどまる場合が多く、地域課題の解決や人材育成につながる継続的な関与に発展しにくい。	今後の方向性	継続
対応方針	区内及び近隣の大学と交流・連携することで、学生の南区への「ふるさと意識」の醸成及び世代や地域を超えた人の繋がりへの促進が期待できることから、今後も本事業を継続して実施し、連携を強化していく。		